ピアノのための楽符 EX-壱

「サニールチルフレクション」Duo

「夜だから眠れない」Solo

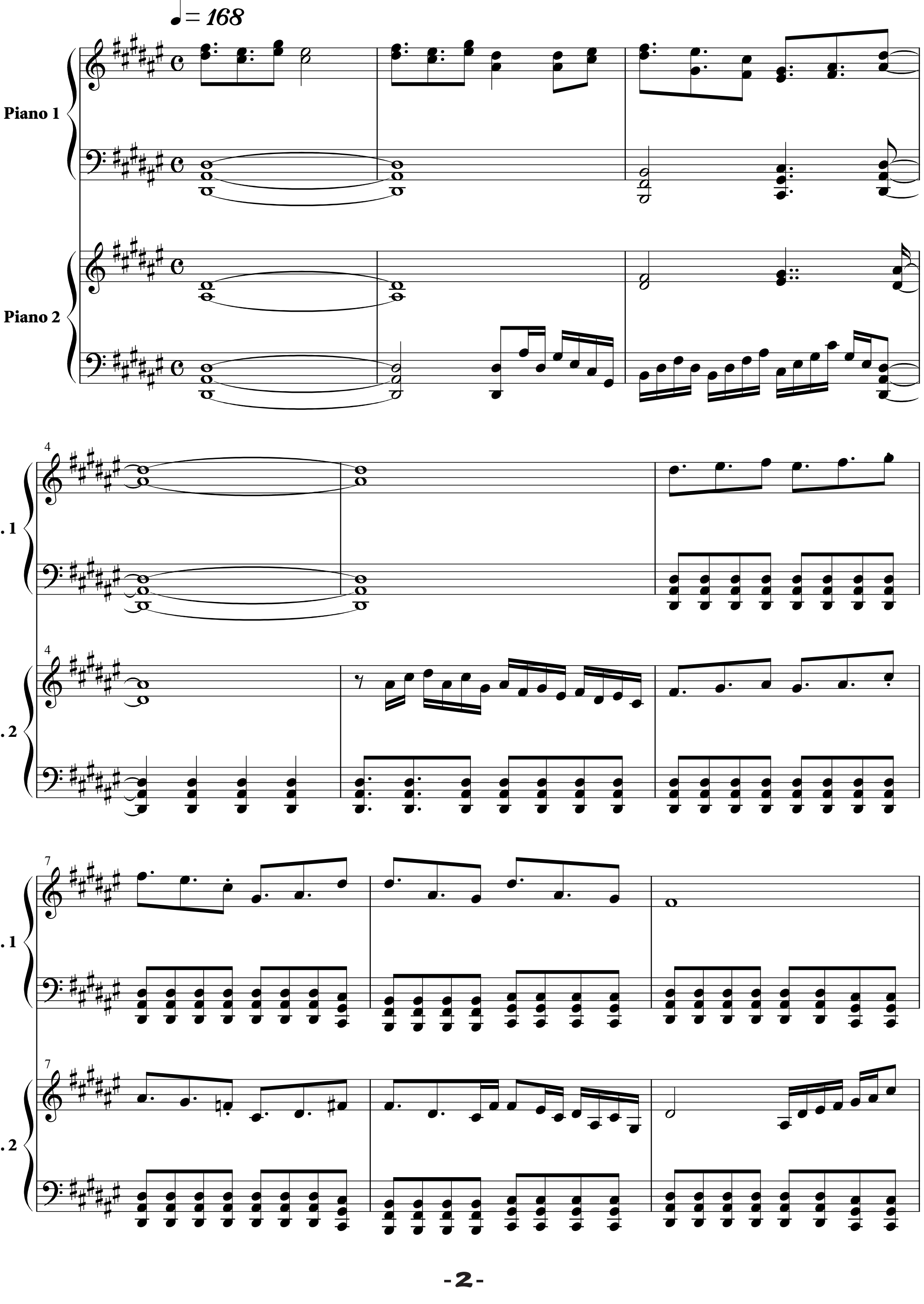
「妖精燦々として」Solo

「サニールチルフレクション」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
「夜だから眠れない」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9
「妖精燦々として」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 18
「あとがき」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 24

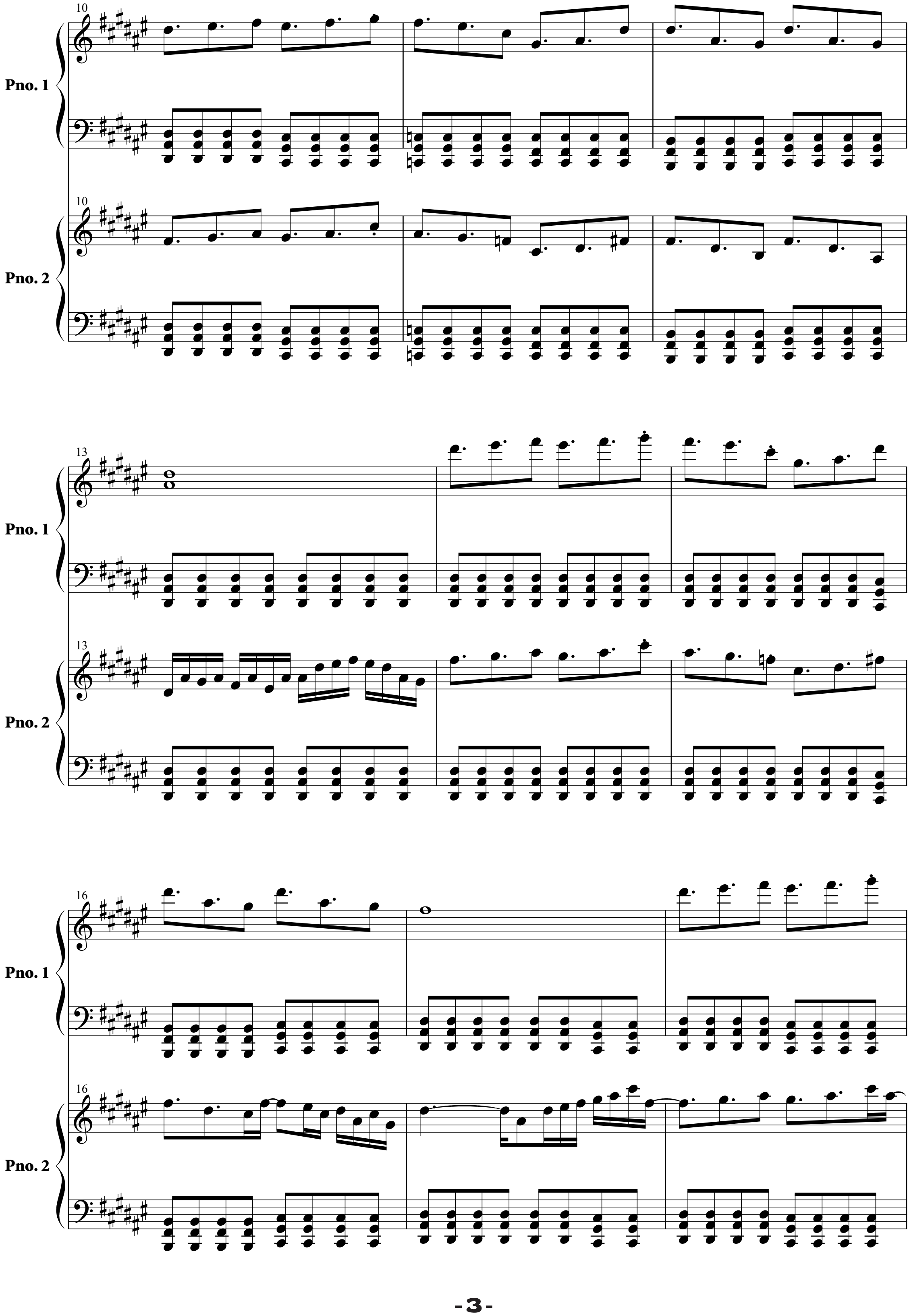
※この楽譜はコピー自由です。お使いの環境にあわせて、ご自由にどうぞ。

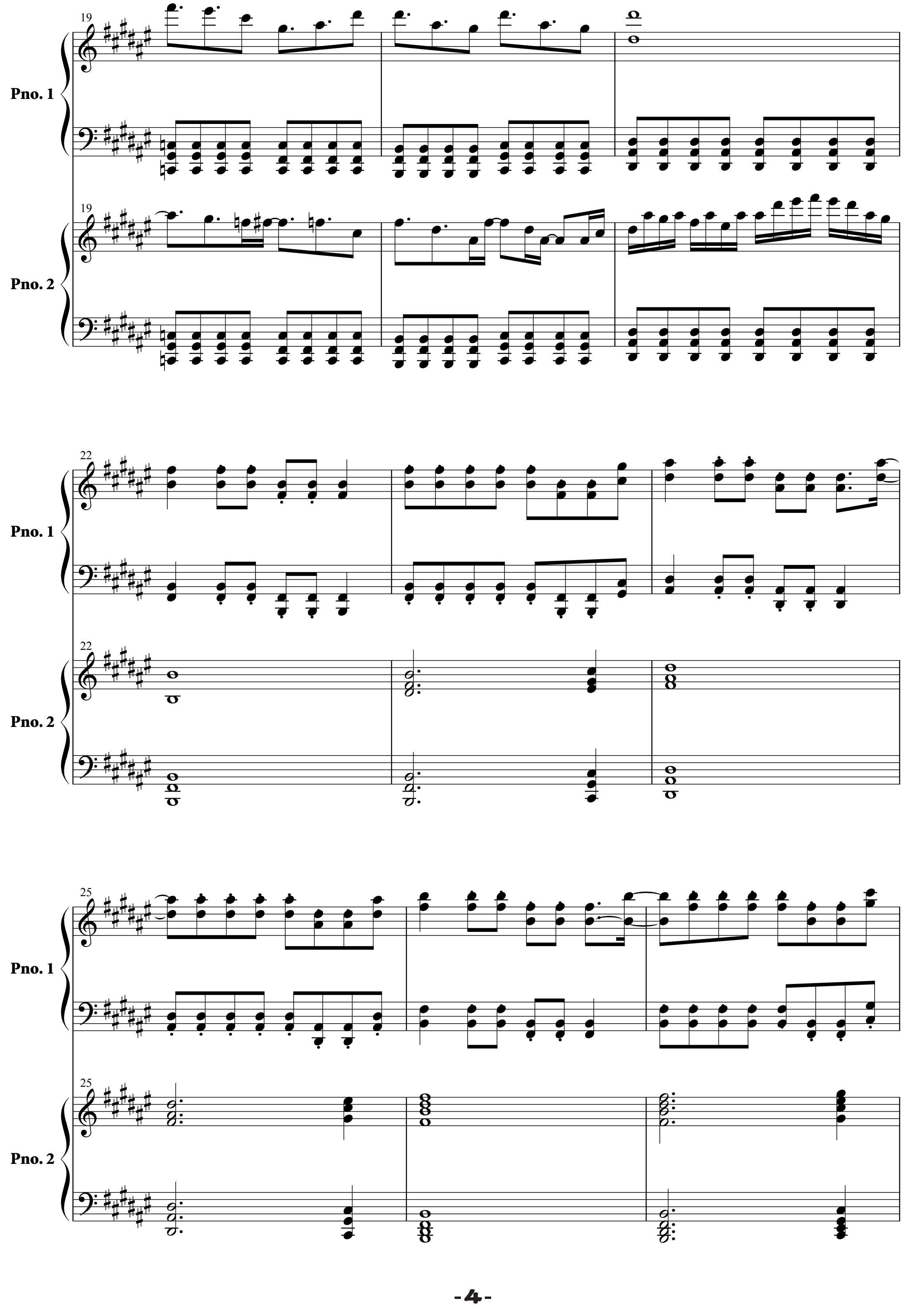
サニールチルフレクション

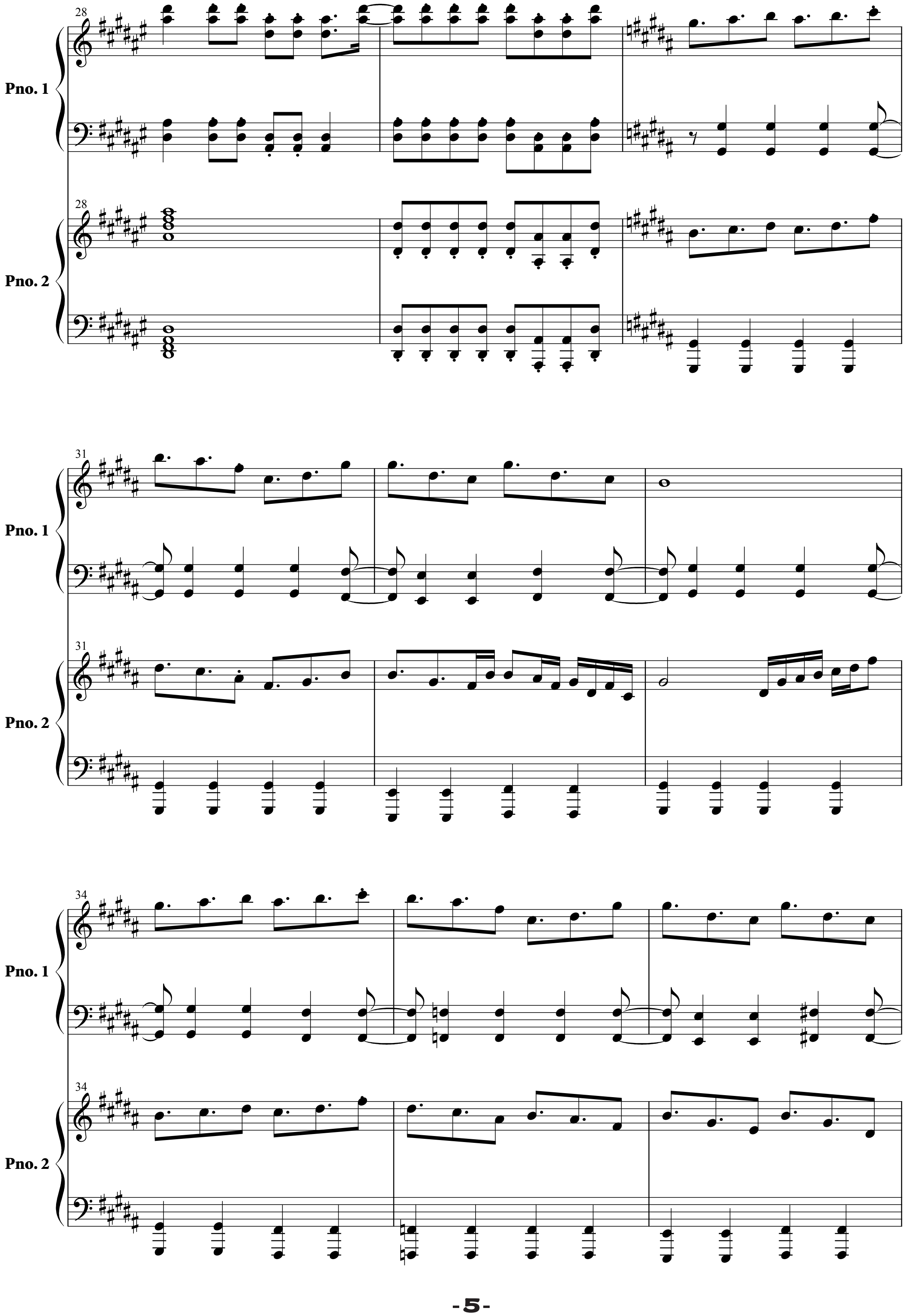
作曲：ZUN
編曲：みるく

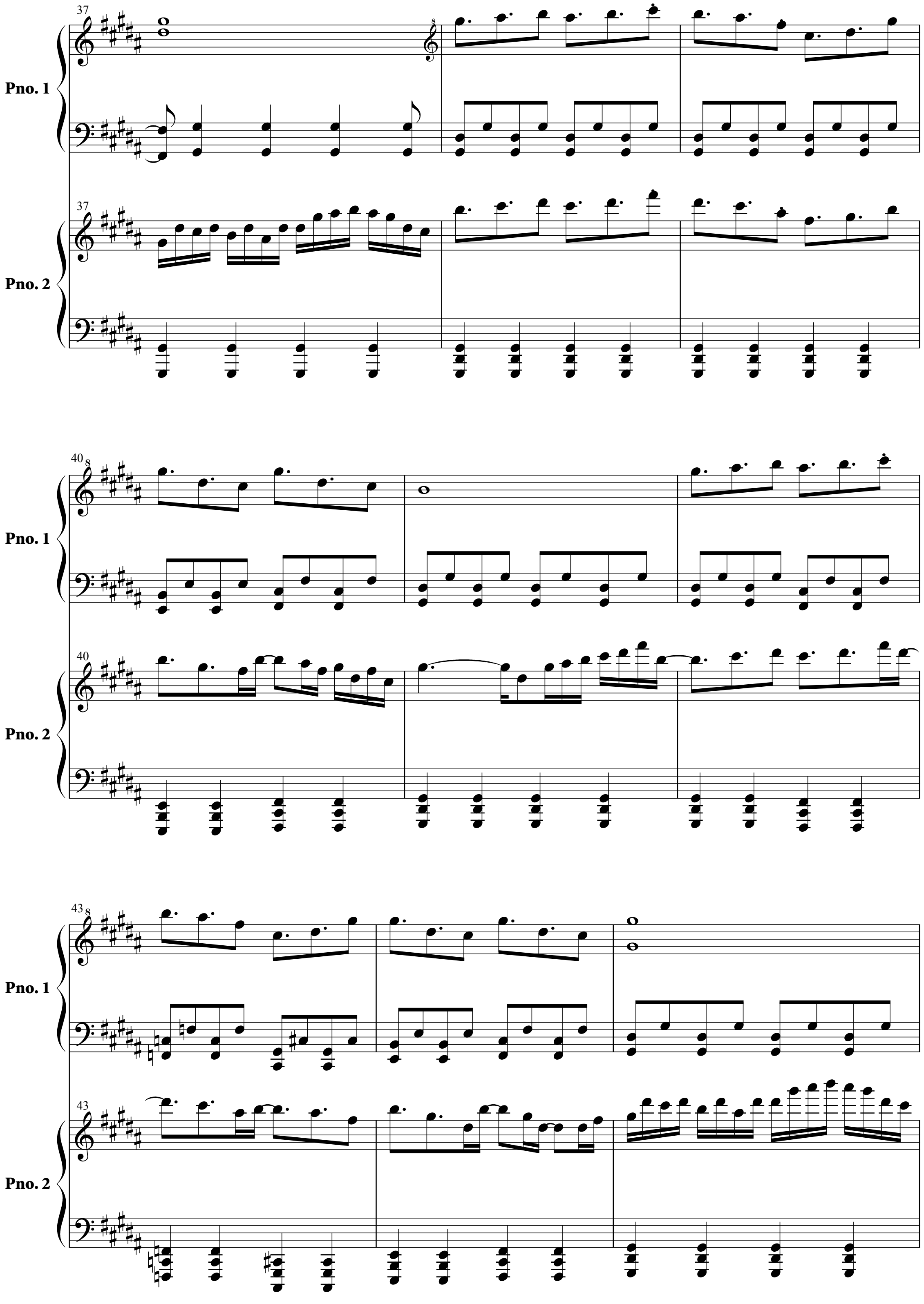


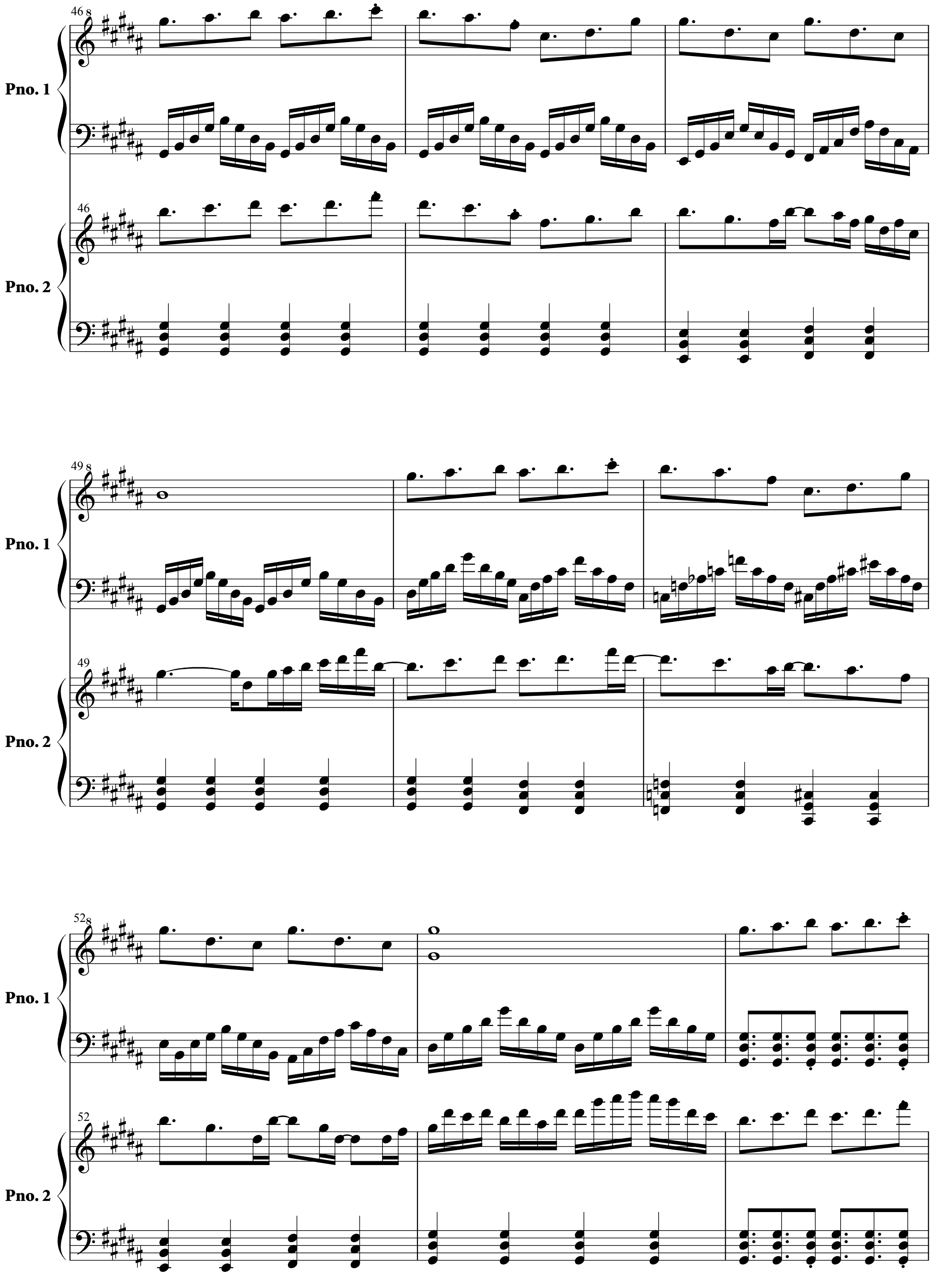
♩= 168
Piano 1
Piano 2
4
Pno. 1
Pno. 2
7

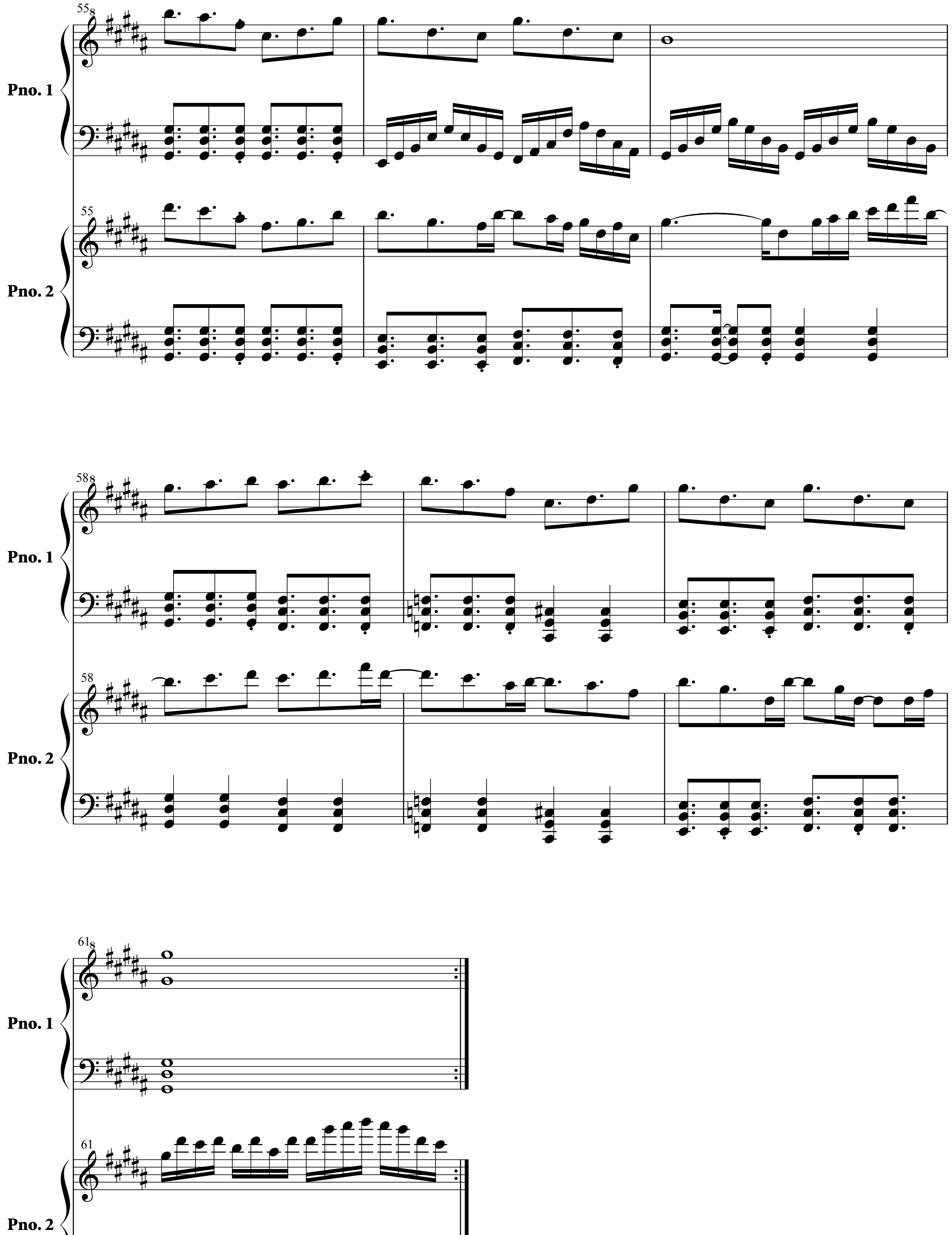

10
Pno. 1
10
Pno. 2
13
Pno. 1
13
Pno. 2
16
Pno. 1
16
Pno. 2


19
Pno. 1
19
Pno. 2
22
Pno. 1
22
Pno. 2
25
Pno. 1
25
Pno. 2


28
Pno. 1
28
Pno. 2
31
Pno. 1
31
Pno. 2
34
Pno. 1
34
Pno. 2

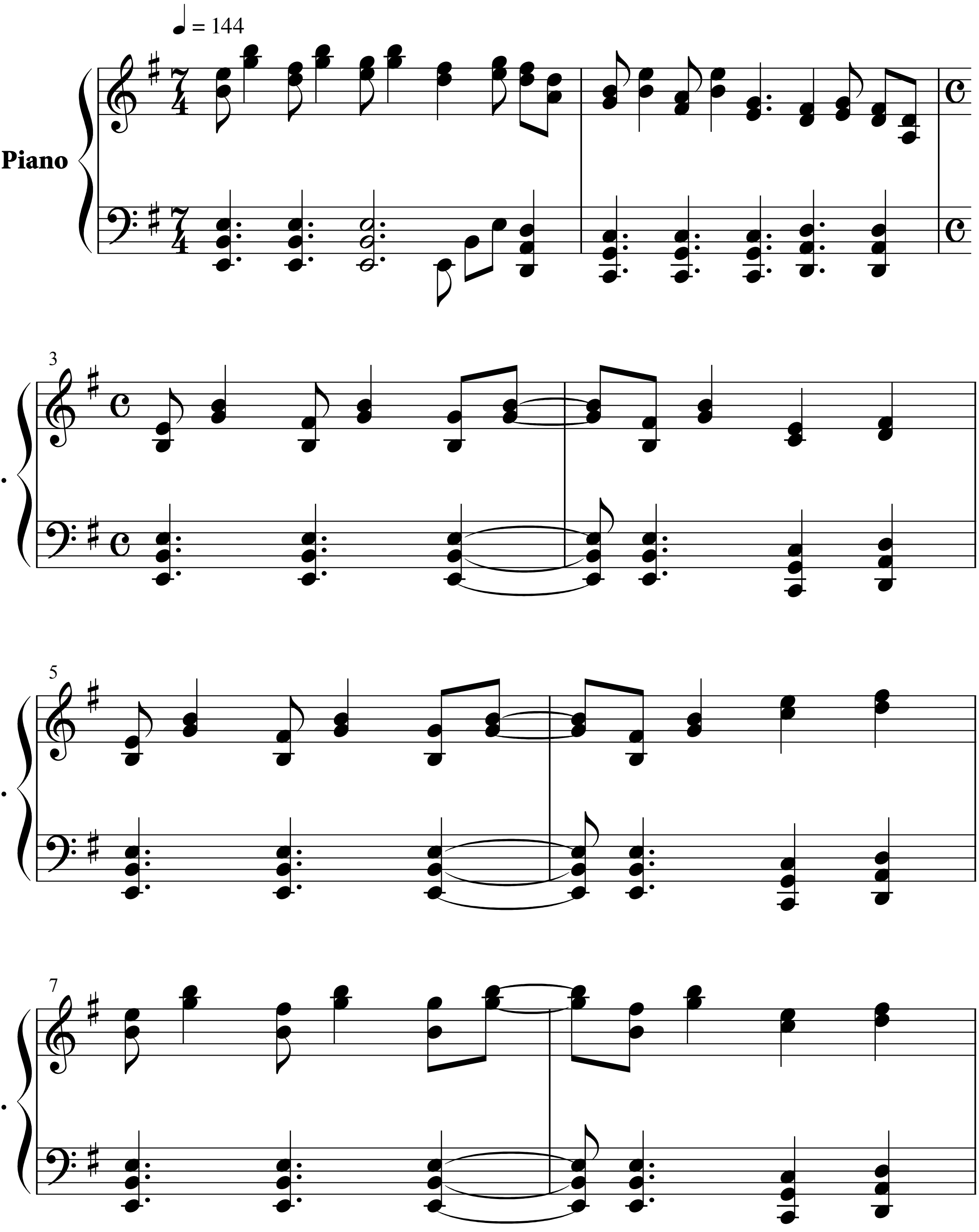

37
Pno. 1
Pno. 2
37
40
Pno. 1
Pno. 2
40
43
Pno. 1
Pno. 2
43

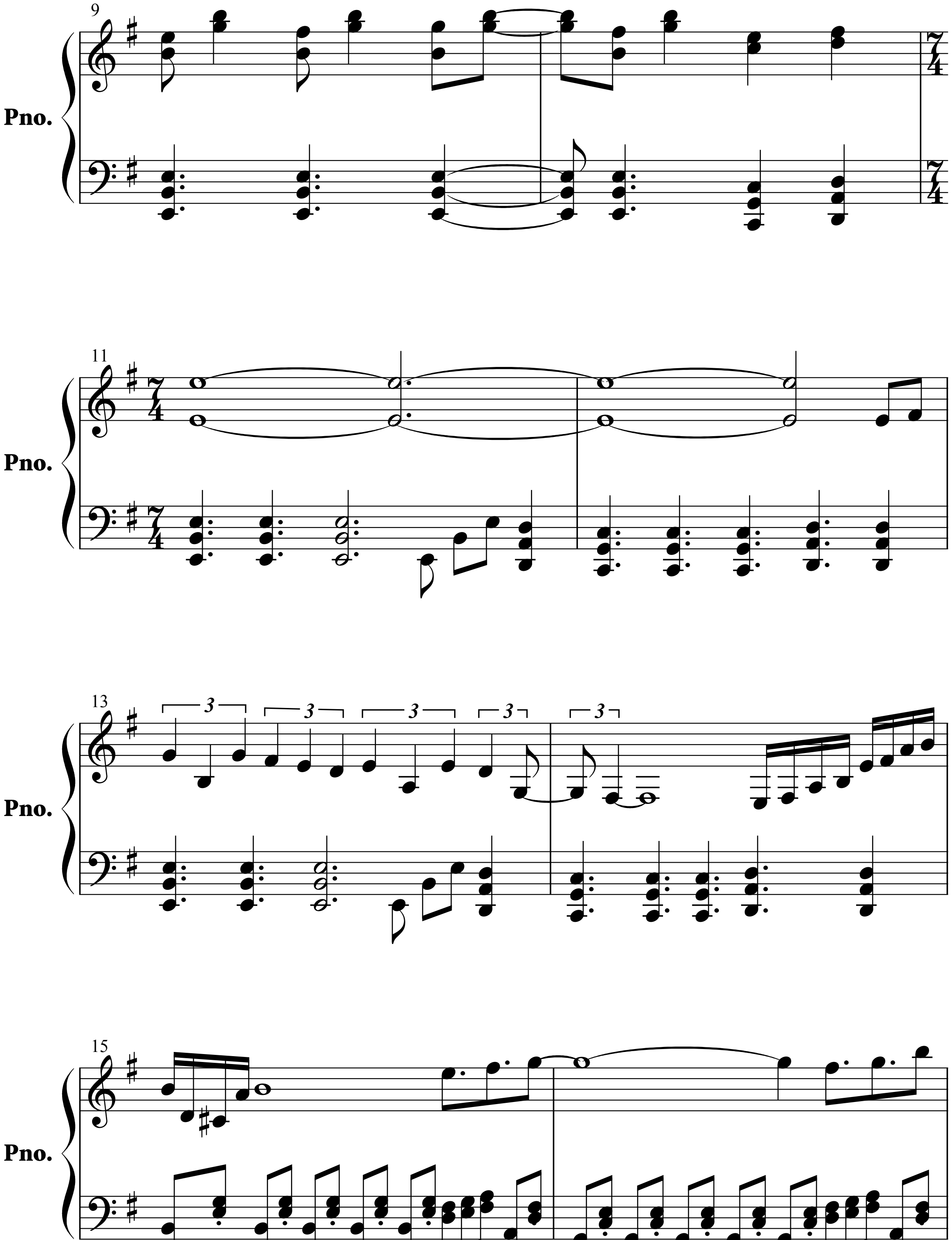

Pno. 1
Pno. 2
Pno. 1
Pno. 2
Pno. 1
Pno. 2

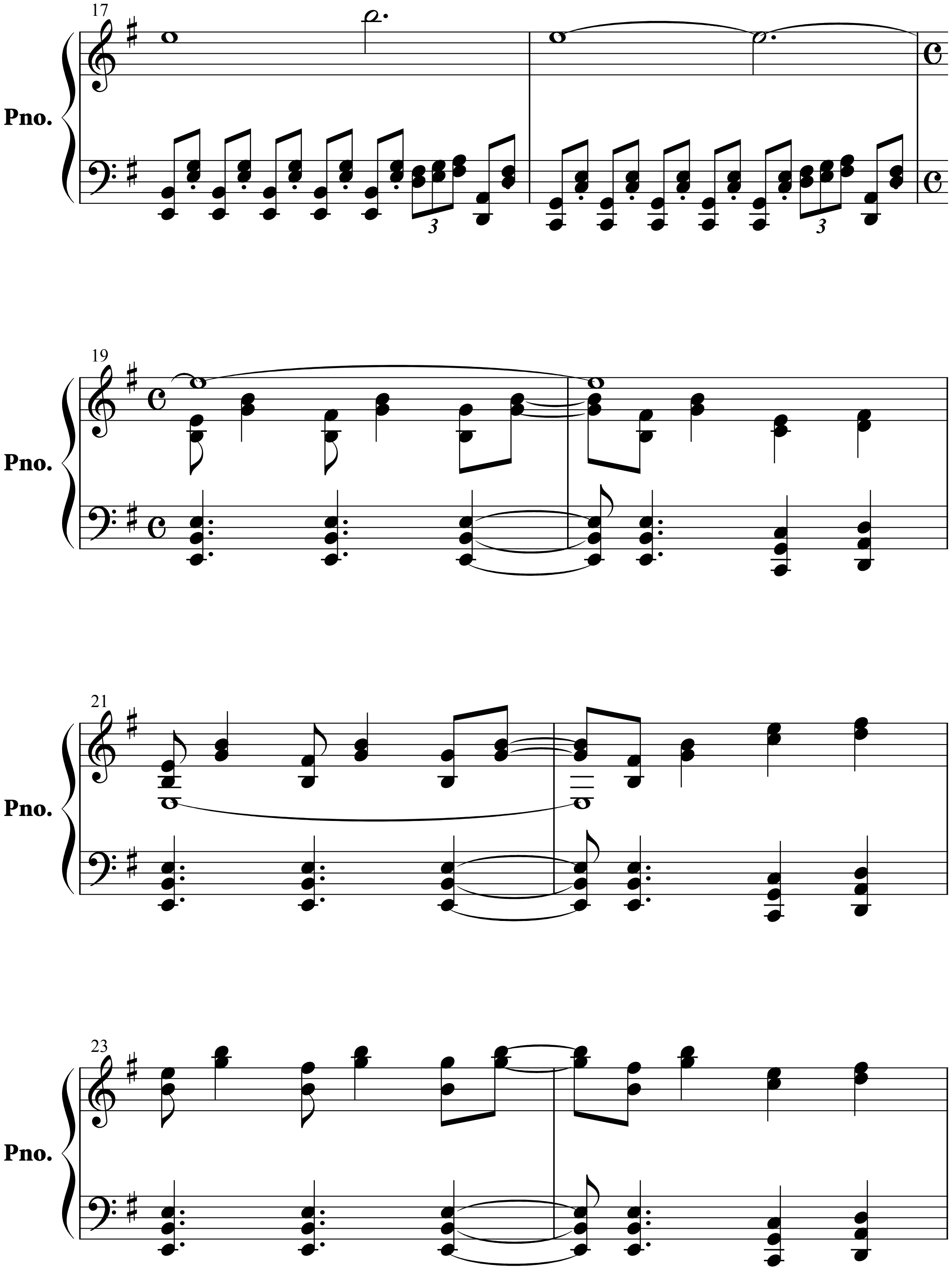

Pno. 1
Pno. 2
Pno. 1
Pno. 2
Pno. 1
Pno. 2

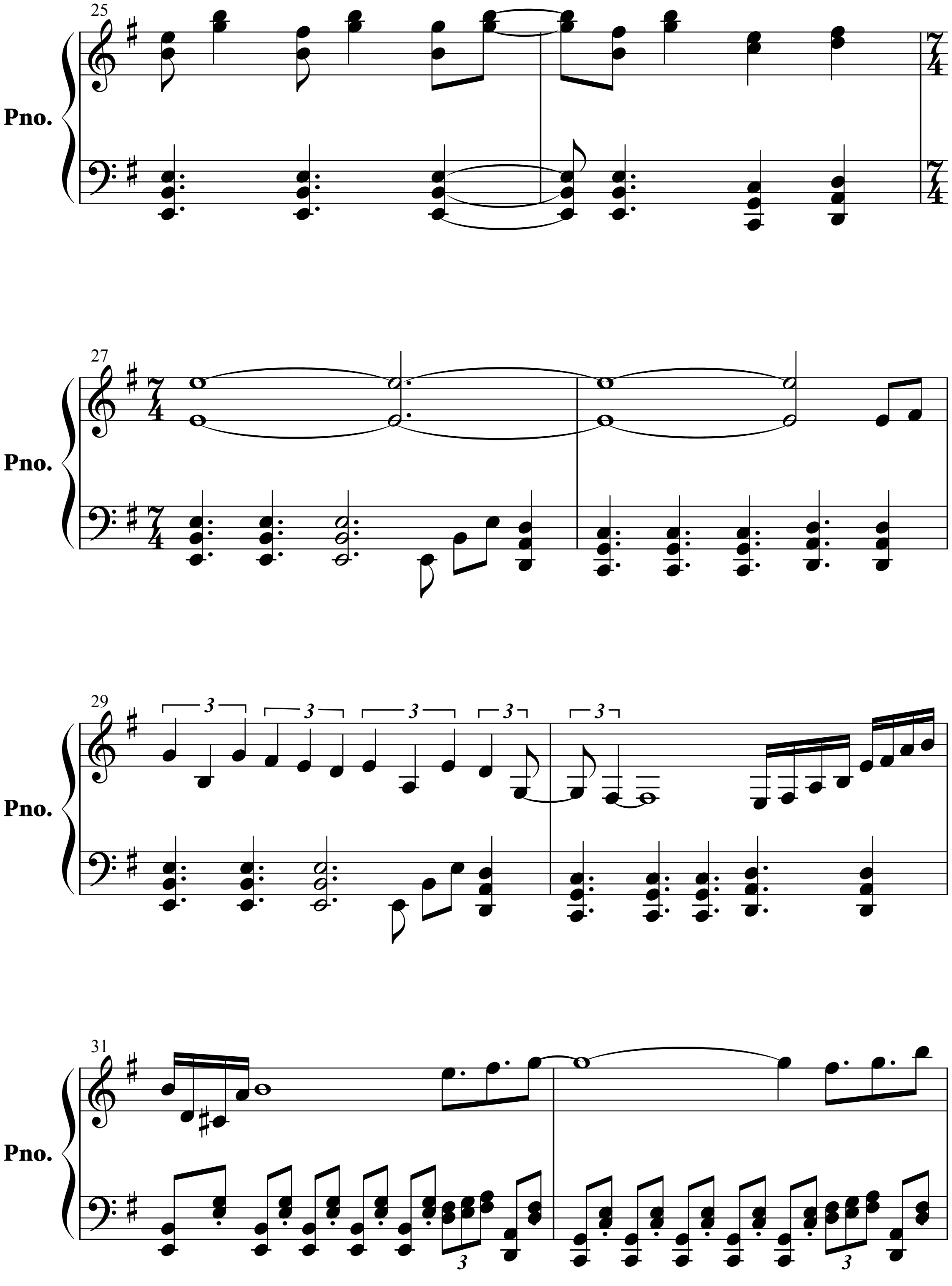
夜だから眠れない

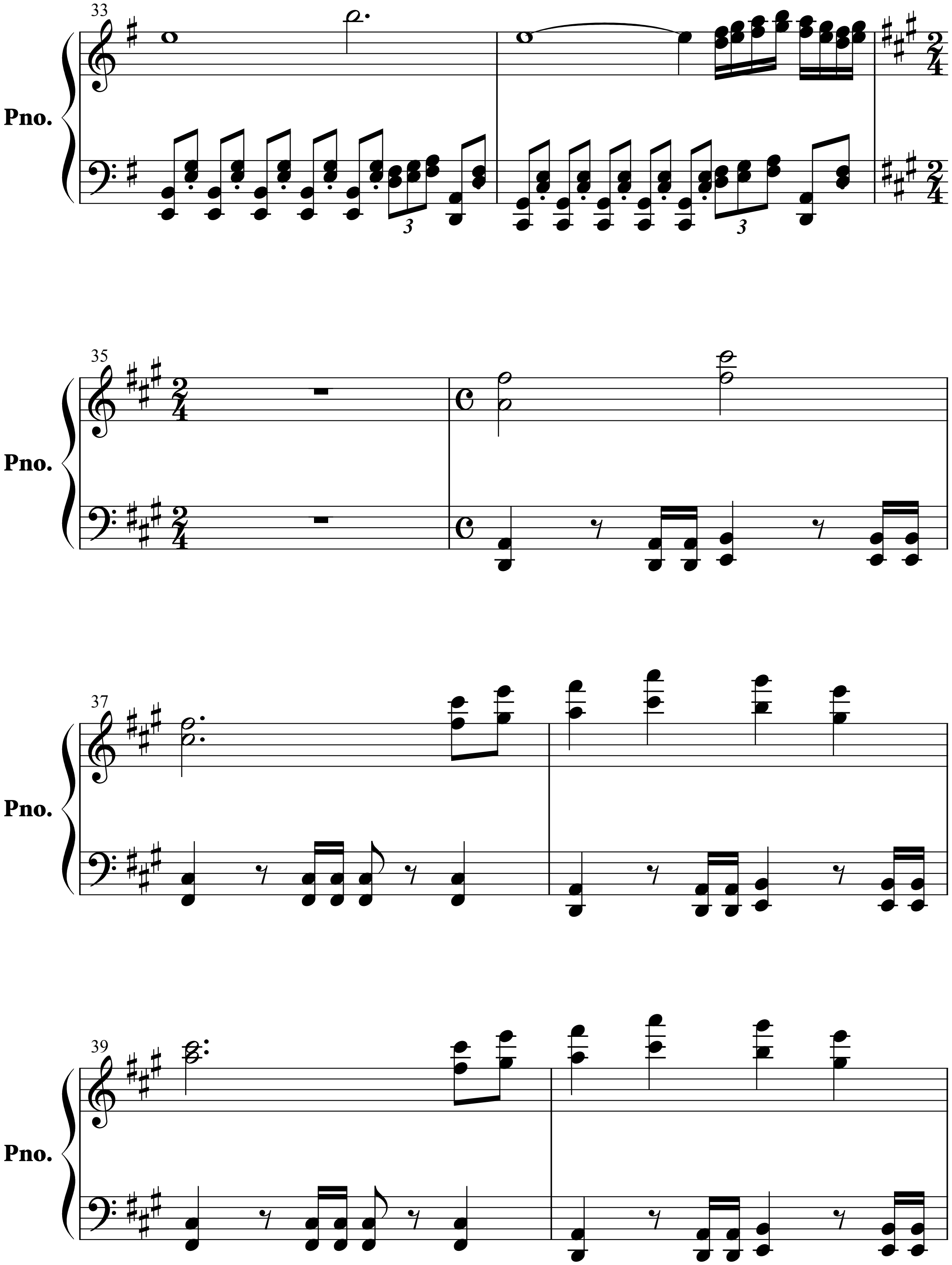
作曲：ZUN
編曲：みるく

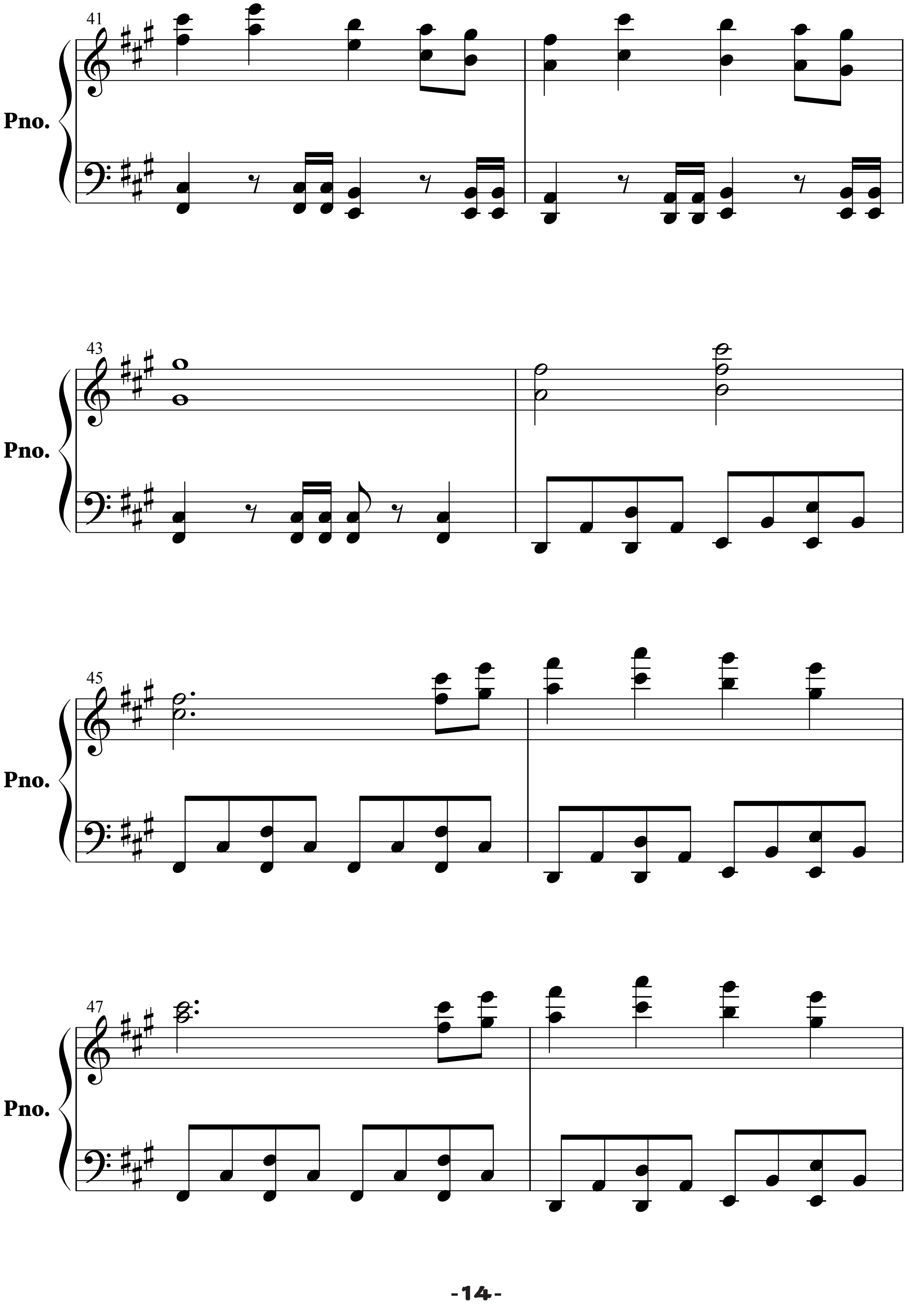

♩ = 144
Piano
3
Pno.
5
Pno.
7
Pno.

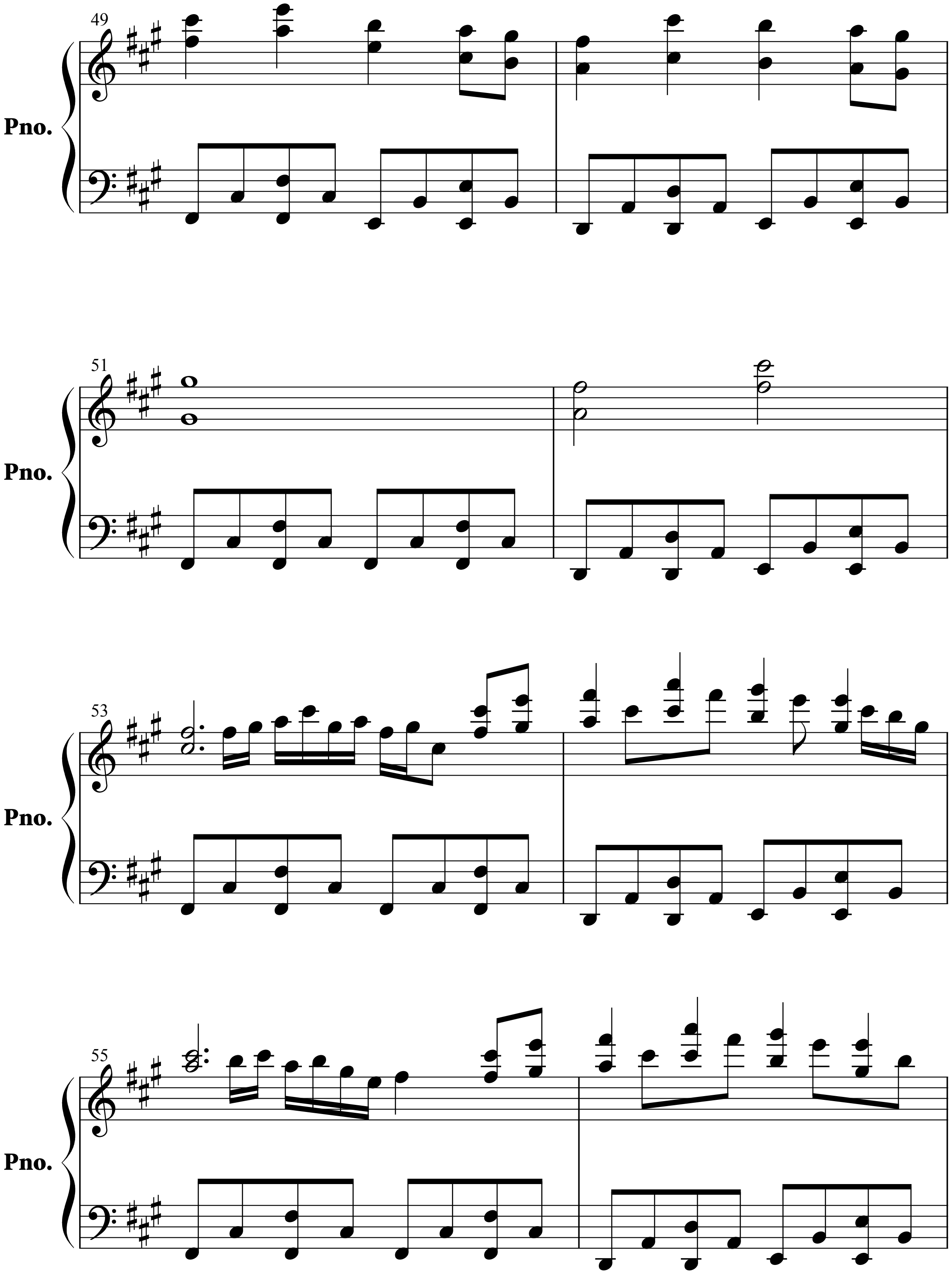

Pno.
Pno.
Pno.
Pno.

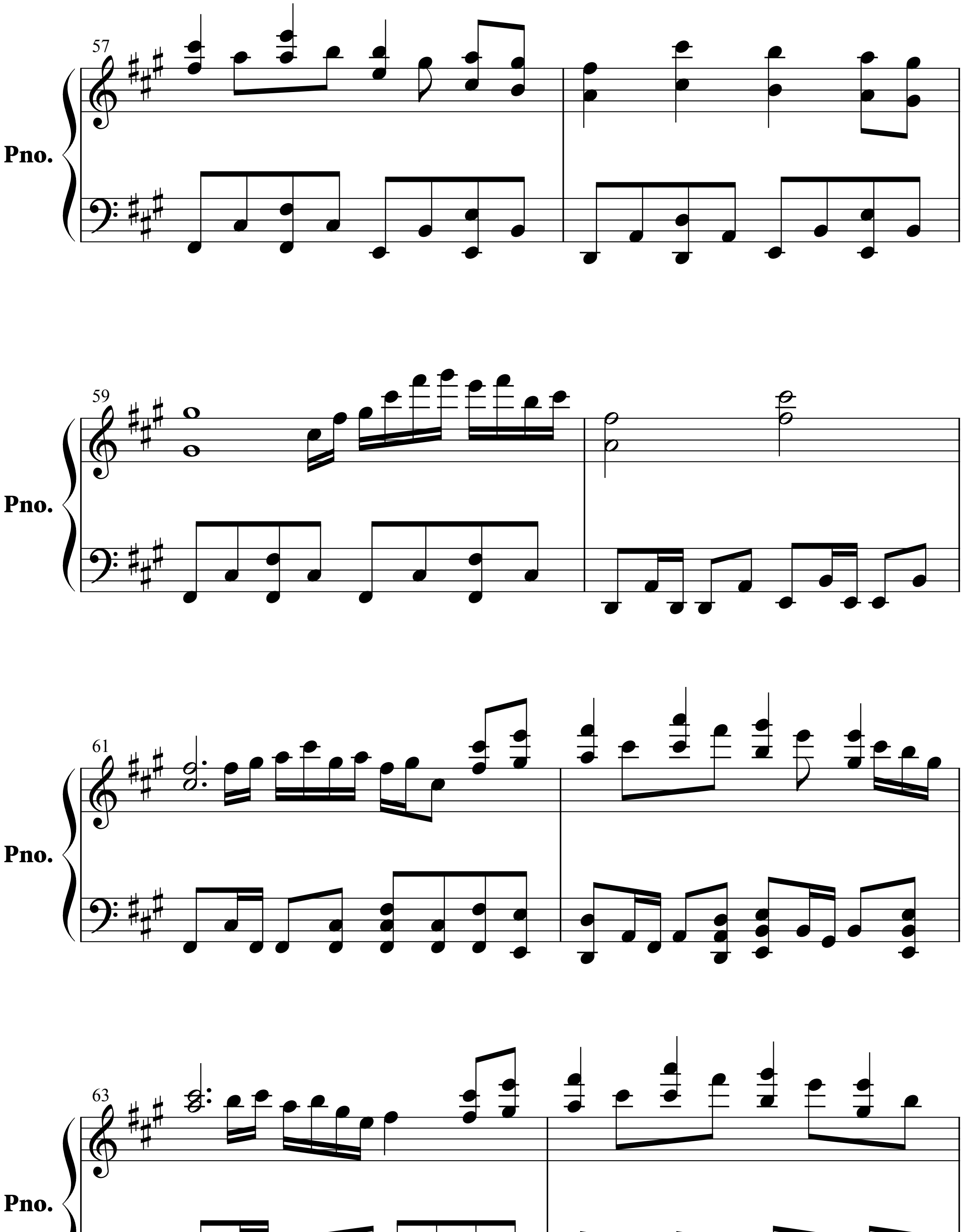

Pno.
Pno.
Pno.
Pno.

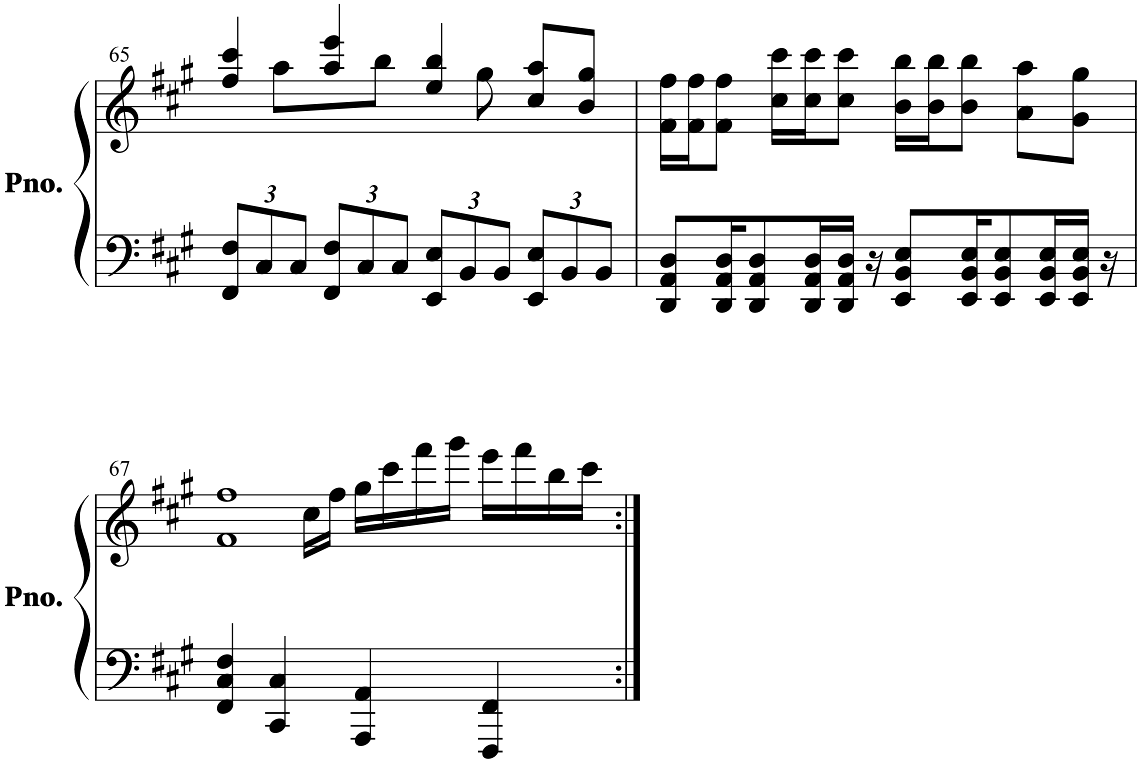

25
Pno.
27
Pno.
29
Pno.
31
Pno.


Pno.
Pno.
Pno.
Pno.


41
Pno.
43
Pno.
45
Pno.
47
Pno.

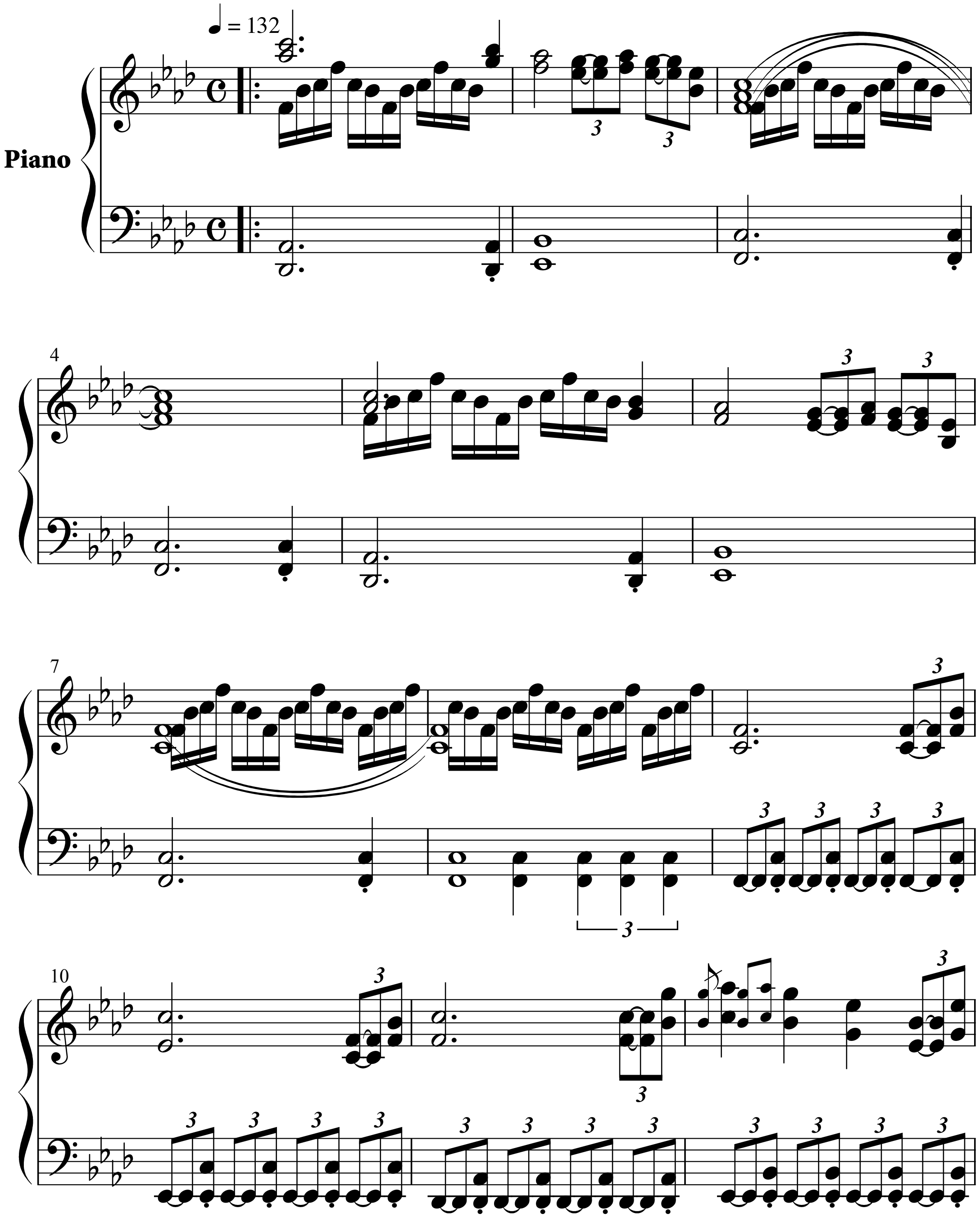

49
Pno.
51
Pno.
53
Pno.
55
Pno.


57
Pno.
59
Pno.
61
Pno.
63
Pno.

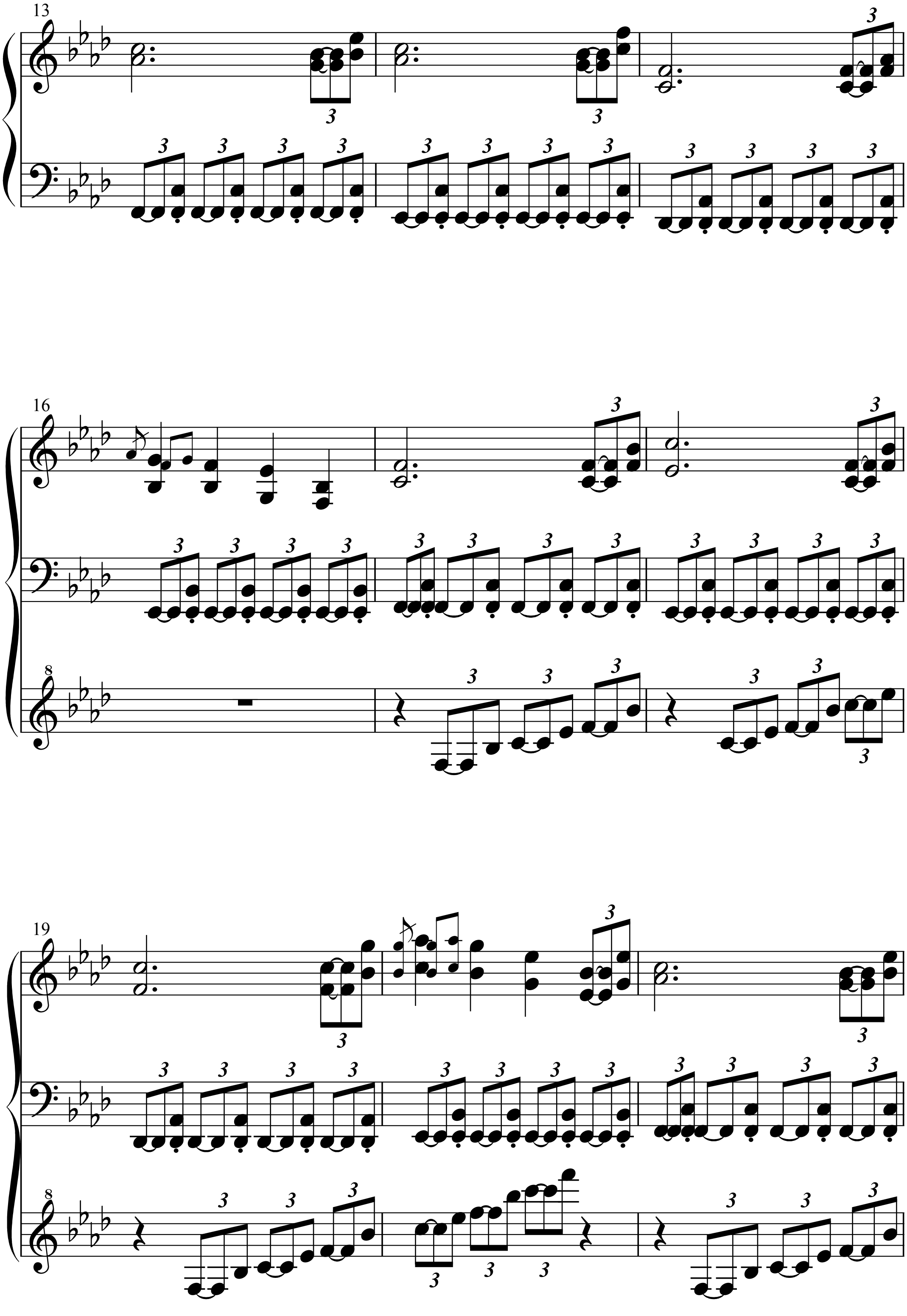

Pno.
Pno.

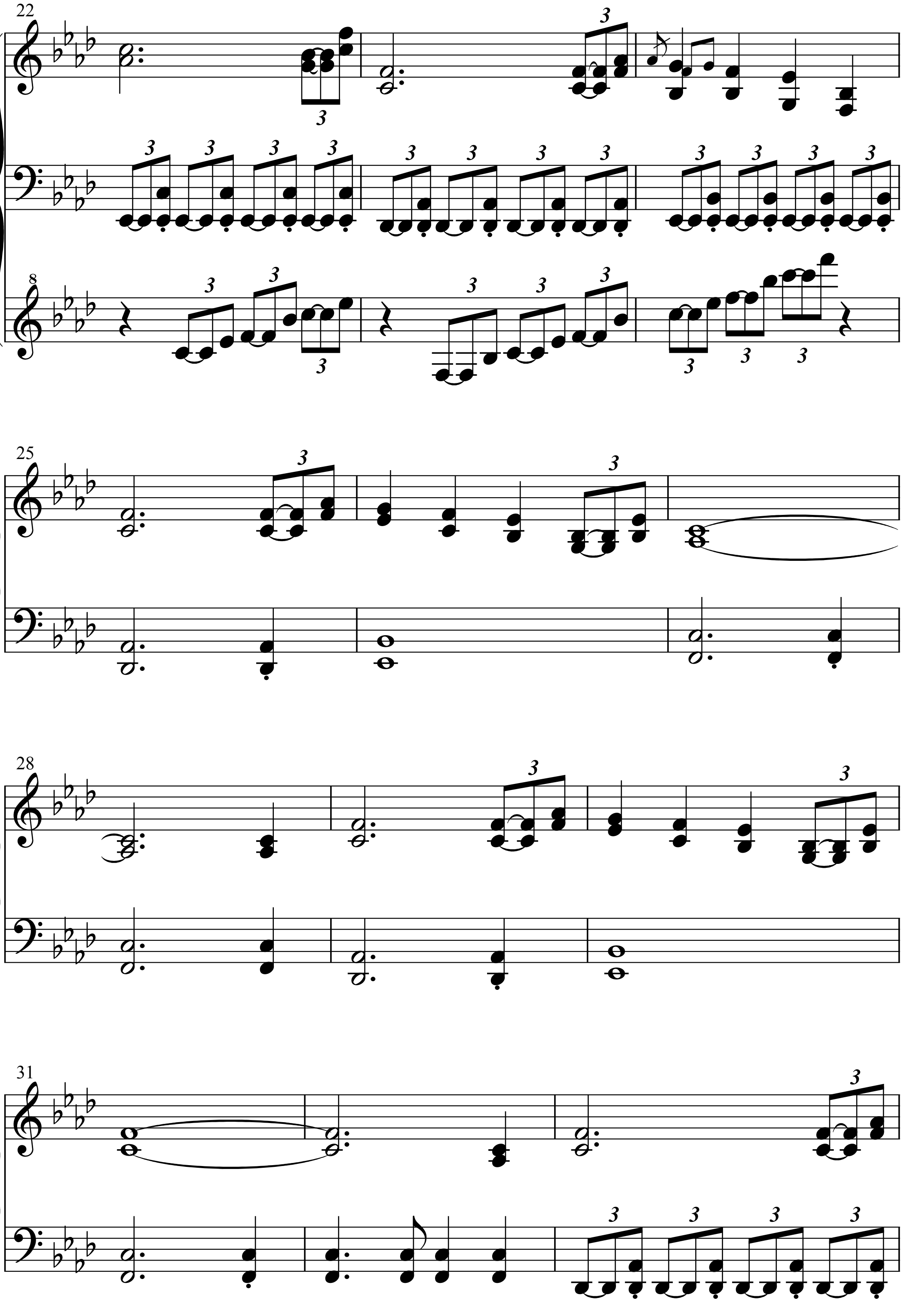
妖精燦々として

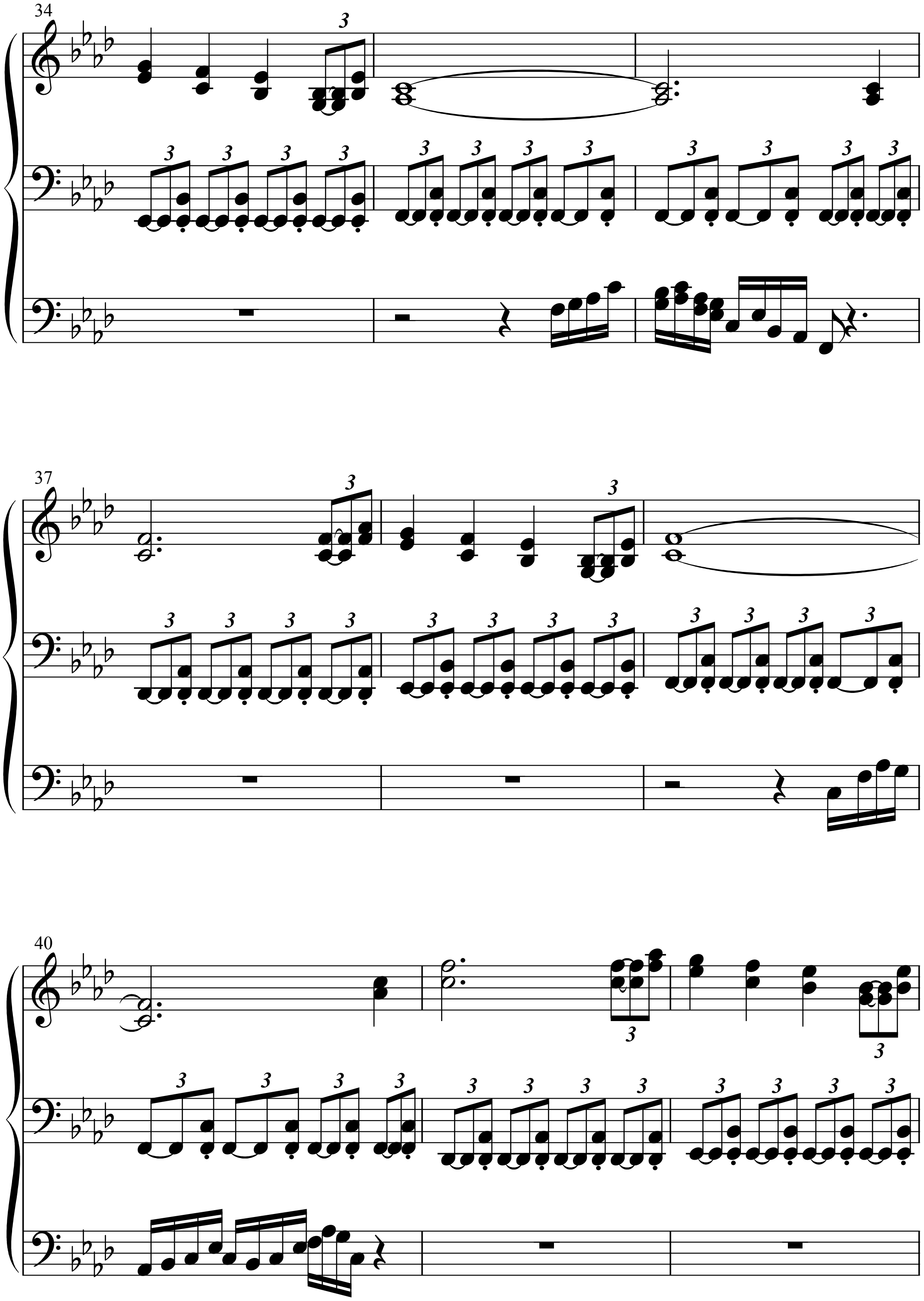
作曲：ZUN
編曲：みるく

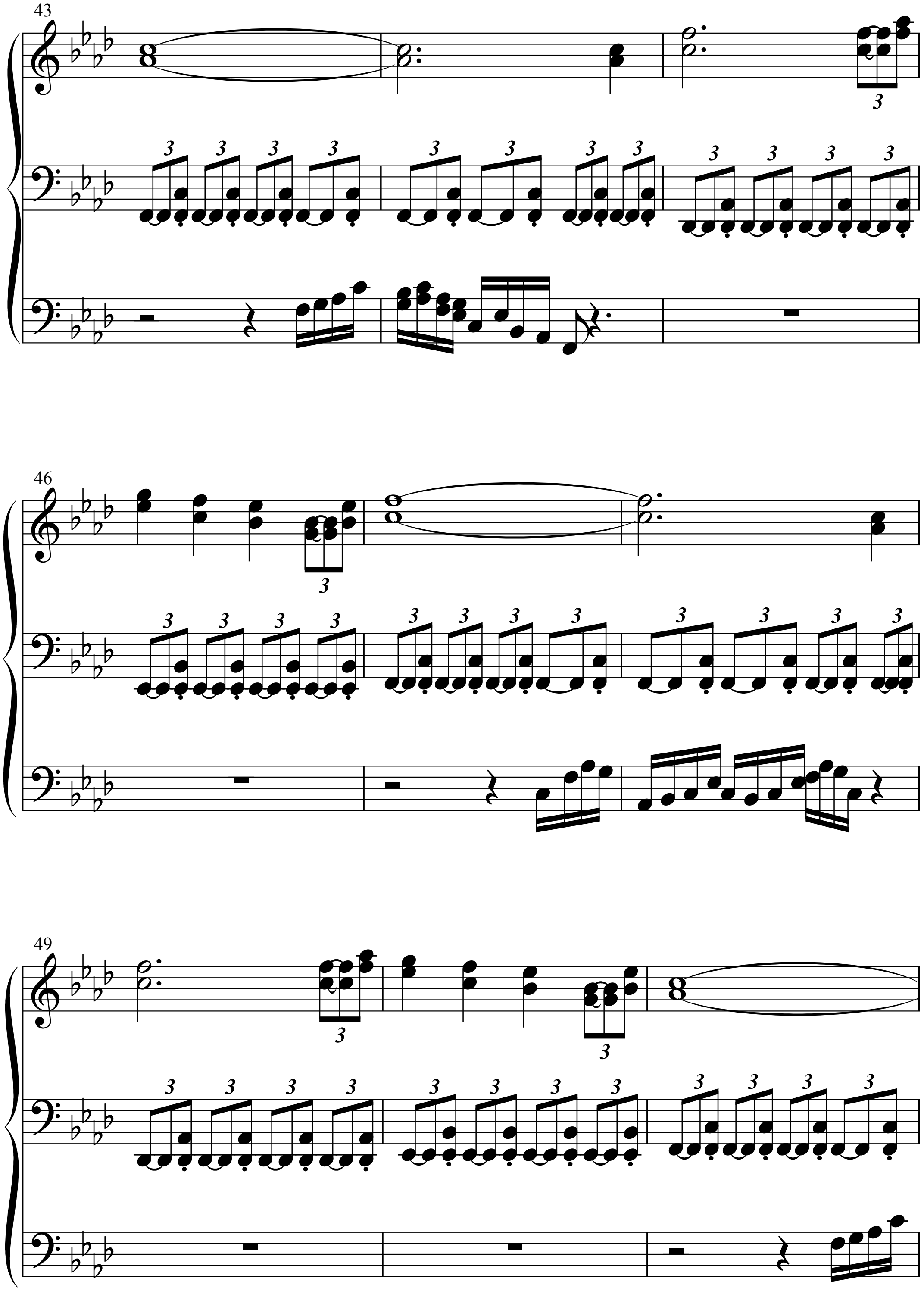


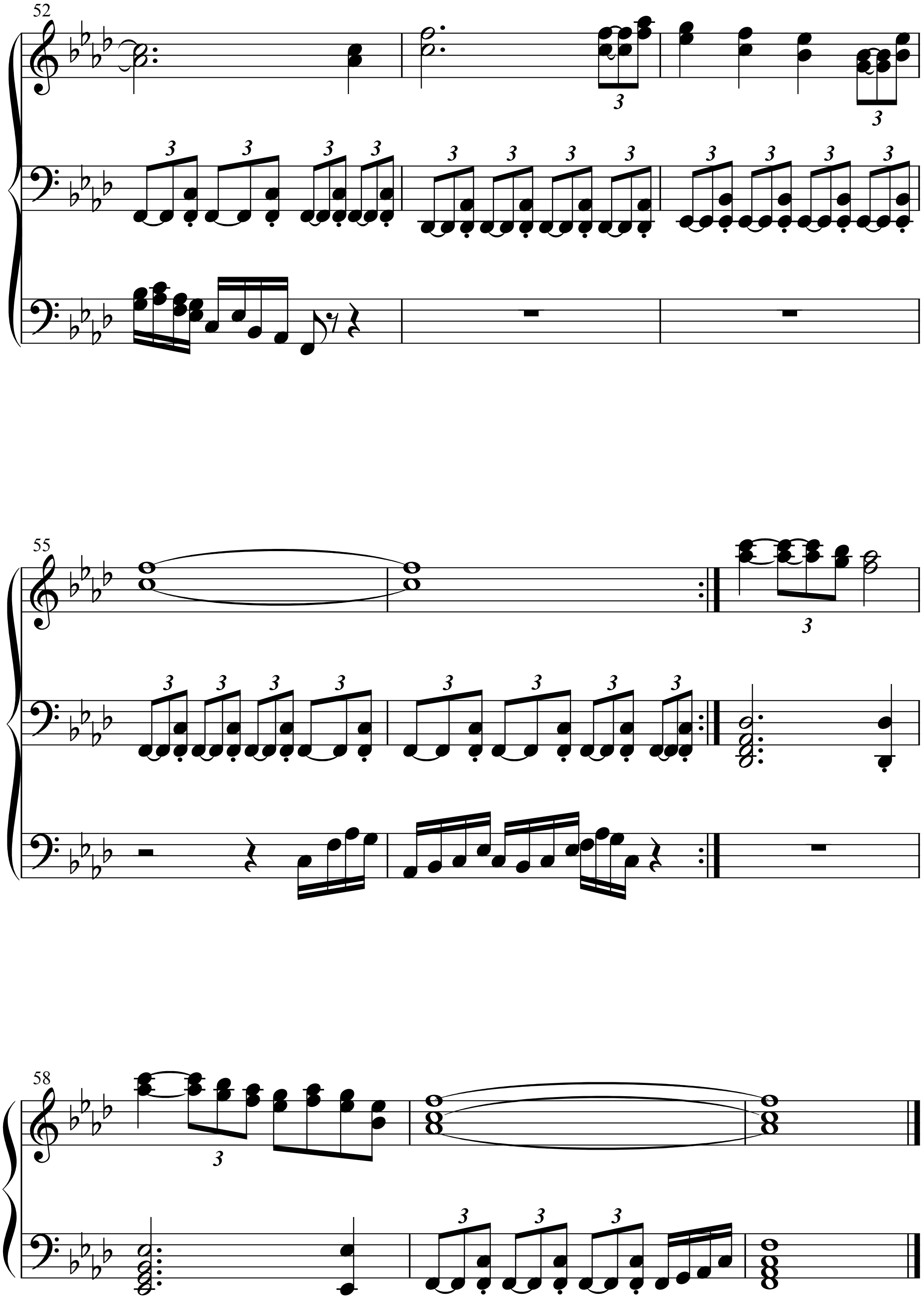
= 132
Piano
4
7
10
3











あとがき。

どうも、この本を手に取っていただいてありがとうございます。

先月のサンクリに引き続き、例大祭でも楽譜を刊行することができました。
私個人としては、このような短期間で本を作ることはなかったので、ちょっと余裕が足らなかったようにも思います。
それでも十分な時間があったはずなのに、結局時間が足りないのは前友クオリティというべきか。

さて、今回の本の内容について少し解説しようかと思います。
今回は三月精をテーマに、番外編として書かせていただきました。
全体としての特徴は「単調」であること。
メロディーの使い回しが多いので、伴奏はちょこっと変えてありますが、手が回らなければ他の部分の伴奏を拝借してきても大丈夫でしょう。
サニールチルフレクション以外は、テンポがゆるやかなこともあり、全体的な難易度はかなり抑えめとなっています。

「サニールチルフレクション」
アップテンポで音符の数も多く、楽譜が真っ黒です。
が、よ～く見れば、右手はほぼ単音ですし、最初の部分は簡単だと思います。
ただし、調号が＃だらけなので、黒鍵を渡るのがめんどくさいんじゃないですかね。
中盤から変化を入れているので、終盤にいくに従って左手が難しくなります。
また、第二ピアノの方が、右手は難しくなっています。

「夜だから眠れない」
使い回しの嵐です。が、それだけに再現度は高い。
7/4 という拍子記号が混ざって、若干トリッキーな雰囲気をかもし出しています。
私はこういう割り切れない拍子記号が好きなので、作ってる最中は楽しかったです。
終盤が弾きこなせれば、苦労することはないでしょう。

「妖精燦々として」
始まった瞬間に「指が飛ぶ不思議な楽譜」が現れます、すいません。
さらに、17 小節目からの三段目の楽譜は、どう考えても指が千切れます。
他の指と干渉はしないハズなので…腕が三本ある方か、二人での演奏をお奨めします。

前転受け身友の会が同人活動を始めてから、そろそろ９年が経とうとしています。
今まで、前日までに本ができあがったことがありません！
どころか、原稿ができあがる時刻が毎回２時間ずつくらい遅れていきました。
オフセット印刷なら当日には間に合うわけですが、締め切りに間に合わない。
早割に間に合うわけもなく、通常入稿、特急入稿とどんどん遅れていきます。
浴衣が東京に行ってからは、足で入稿という手段ができてしまったため、さらに締め切りが延びる延びる…。
便利になっても、締め切り感覚ってあんまり変わりませんよね。
そして、限界の締め切りを意識する限りは、いつもギリギリになる。
人間、自分を甘やかすのは得意ですネ。

こんなダメ人間共の作る本達ですが、あなたのお気に召したなら幸いです。

下記、前転受け身友の会 HP にて、楽譜から MIDI に演奏させた音源を置いておきます。
参考までに、「こんな感じなんや」と感じて頂けたら。

もし感想等を頂けたら、どのようなものであれ五体投地して狂喜乱舞します。
よかったら、どこかに感想でも書いてやってください。

今回も、編集、印刷、売り子まで引き受けてくれたカキヤ氏に厚く御礼申し上げます。

それでは、貴方の耳に、心地よい音が吹きますように。

みるく

P.S. そういえば私、まだ一度も自分の本が売れたのを見たことがないや…。

STAFF

制作総指揮・楽譜	みるく
表紙イラスト・装丁	カキヤザクロ

奥付

誌名：ピアノのための楽符 EX-壱
発行日：2008 年 5 月 25 日　初版
発行責任者：みるく
URL：http://www.zentomo.net/
E-mail:zentomo@gmail.com
印刷：北のプリント実験室
印刷表紙：関西京美印刷